

「家庭学習MGC」実践例

永原小学校

○ 家庭学習の基本的な考え方

- ★ 学ぶことの意味について話し合い、「将来、自分で考えて、自分の道を決めるために学ぶ」という学級での共通理解をしている。(児童)
- ★ 児童のマイゴールについて把握し、可能な限り見届けや称賛、価値付けを行うように協力をお願いしている。(家庭)
- ★ 教師は児童のマイゴールを把握し、学習内容や学習方法を適切にアドバイスしたり、児童の学びを価値付けることを大切にしている。(教師)



□ 3・4年生では、学ぶ意味についてみんなで考えましたね。
みんなの意見は…

～何のために学ぶの？～

- ・将来のため。
- ・家でおぼえるため。
- ・大人になってからこまらないように。
- ・自分がやりたい仕事をすることができるよう。
- ・機械にたよって自分で考えられなくならないよう。
- ・自分で考えて、いいこと、悪いことが分かるよう。



まとめると…。
「自分で考えて
自分の道を決めるため!!」

□ 学級で話し合ったことをいつでも確認できるように掲示している。

□ 学習方法についても同様に掲示し、児童が困ったときに見ることが出来るようにしている。



○ MGCの取組

【小学3・4年生の複式学級におけるMGC】 「自分に合った学びを選択できるようにするための家庭学習」

- ★ 複式学級であることを活かして、異学年で「スタディバディ」を組み、相互にマイゴールやマイゴール達成に向けた取組についてアドバイスを行えるようにした。週始めの朝の時間を活用し、お互いの家庭学習について相談したり、アドバイスしたりすることで、より多くの学び方を知ることができた。
- ★ 児童がマイゴールを意識して学習することができるよう、本校で活用している家庭学習チェックカードに「今週のマイゴール」の欄を設けた。そうすることで、今の自分に必要な学びを考えた学習を行うことができた。
- ★ 教師は、児童の家庭学習について積極的に称賛や価値付け、アドバイスを行う。良い取組については、学級全体で取り上げて紹介している。学習の仕方について否定はせず、対話の中で、児童の考えをしっかりと受け止めた上でアドバイスをし、学習意欲を高めることを意識している。

なかなかマイゴールを決めることが難しい児童には、対話を通して思いや考えを引き出せるように支援している。

【今週のマイゴール】

都道府県の関東地方をおぼえる				
日付	曜日	今日の宿題	学習時間	今日の忘れ物
13日	月	○○○	分	明日のじゅんび(必要な物)
				家の人のしるし
				福部

【今週のマイゴール】

かわのたんをおぼえる。				
日付	曜日	今日の宿題	学習時間	今日の忘れ物
13日	月		分	明日のじゅんび(必要な物)
				家の人のしるし

【今週のマイゴール】

タタキを叩いてかきつたら 60分までにあわらす。				
日付	曜日	今日の宿題	学習時間	今日の忘れ物
6日	月		分	明日のじゅんび(必要な物)
				家の人のしるし

「都道府県を覚える」というマイゴールに向けて、家庭学習では図を使って都道府県を覚え、漢字ノートに都道府県名を練習する姿が見られた。

